

## 保健事業の実施計画（データヘルス計画） 第2期：概要（案）

### 【概要】

平成25年6月に閣議決定された、「日本再興戦略」の中で、レセプト等のデータ分析に基づく、加入者の健康保持増進のための事業計画として「データヘルス計画」を作成・公表し、事業を実施し、評価等に取り組むという政府の方針が出されたのを受けて、厚生労働省は保険者に対し、健康・医療情報を活用して、効果的・効率的な保健事業の実施を図るための計画を策定し、計画に基づいて、保健事業を実施し、評価を行うこととした。（本広域連合では、平成27年3月に「データヘルス計画」を策定）

平成27年度から重点事業として口腔健診等を実施した。また、奈良県健康長寿共同事業実行委員会の協力を得て、高齢者の誤嚥予防等の事業を実施してきた。

国からの財政支援として保険者努力支援制度が平成28年度に創設。

第1期の実施状況を見直し、第2期の計画を平成30年3月に策定予定。

### 【計画期間】

第1期 平成27年度～平成29年度（平成27年3月策定）

第2期 平成30年度～平成35年度（平成30年3月策定予定）

### 【主に課題に対応した重点事業】

#### 第1期

重点事業【抜粋】	評価方法	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度目標
① 健康増進キャンペーン	運動している人の割合 (KDB から)	52.3%	53.1%	56%
② 口腔健診	受診率	12.39%	12.44%	10%
③ 健診受診勧奨	受診率	23.38%	23.82%	25%
④ 重複頻回受診者等訪問指導	指導を受ける人の割合	19%	13%	18%
⑤ 栄養・運動教室 高齢者の誤嚥予防事業	実施回数	83回	102回	100回
⑥ 広域・市町村連携会議の 開催	開催回数	開催なし	開催なし	1回

#### 第2期 目標（案）

重点事業【抜粋】	評価方法	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
① 健康増進キャンペーン	運動している人の割合 (KDB から)	57%	58%	59%	59%	59%	59%
② 口腔健診	受診率	13%	14%	15%	15%	15%	15%
③ 健診受診勧奨	受診率	26%	27%	28%	28%	28%	28%
④ フレイル・重症 化予防等対策	要介護4・5認定者が占める割合	20.0%	19.5%	19.0%	19.0%	19.0%	19.0%
⑤ 栄養・運動教室	実施回数	100回	100回	100回	100回	100回	100回
⑥ 広域・市町村連 携会議の開催	実施 市町村数	3	6	9	9	9	9

平成33年度～平成35年度の数値目標については平成32年度に再検討するものとする。

■ 第2期計画策定におけるポイント

①PDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施

Plan (計画)、Do (実施)、Check (評価)、Action (改善)  
毎年度実施状況を確認、評価し、次年度の実施に向け検討、事業改善を行うこと

②定量的評価の実施

【主に課題に対応した重点事業】における目標値

健康診査、口腔健診の受診率

KDBシステム(国保データベースシステム)データ・・・例)健康診査問診結果等

③市町村との連携体制の強化(国民健康保険、保健事業、介護保険事業等含む)

構成市町村課長会議、保健事業実務担当者説明会等の活用

市町村への情報発信

市町村への保健事業等調査(保険者全数調査、実施状況調査、保険者機能チェック、その他独自調査)

市町村との連携会議、研修会開催

④医療関係者等(医師会、歯科医師会、薬剤師会等)との連携体制の整備

医師会・・・健康診査の実施、糖尿病対策推進会議との連携

歯科医師会・・・口腔健診の実施、結果活用

薬剤師会・・・多剤服薬者等への服薬訪問指導、薬局における窓口対応、残薬管理支援等

後期高齢者医療制度関係情報提供およびその他保健事業への協力要請

■ 関連するその他の計画

奈良県医療費適正化計画(奈良県保険指導課)

健康なら21計画(奈良県健康づくり推進課)

奈良県高齢者福祉計画(奈良県長寿福祉課)

奈良県介護保険事業支援計画(奈良県長寿福祉課)

奈良県地域医療構想(奈良県地域医療連携課)

■ 第2期計画策定スケジュール

H29	8月23日	国保・後期ヘルスサポート事業 保健事業・支援評価委員会個別事業評価
	9月8日	厚生労働省から策定の手引きについて(改正版)通知
	10月5日	厚生労働省から策定の手引きの一部修正について(改正版)通知
	10月～	データ収集・分析開始
	10月18日	長寿医療制度懇話会 第1回:スケジュール報告
	11月9日	国保・後期ヘルスサポート事業 保健事業・支援評価委員会による助言
H30	1月中旬	市町村保健事業実施状況調査
	1月～2月	計画案作成
	1月26日	長寿医療制度懇話会 第2回:第2期計画案報告
	2月8日	国保・後期ヘルスサポート事業 保健事業・支援評価委員会による助言
	2月中旬	口腔健診データ分析結果整理
	3月	計画策定

■現状分析

	項目	前回（第1期策定時）	今回（最新状況）	備考	
地域の特性	平均寿命 男性	80.14歳全国7位	81.36歳全国4位	前回：H22年度	
	女性	86.60歳全国17位	87.25歳全国16位	今回：H27年度	
	健康寿命	65.7歳	今年度末発表予定	前回：H25年度	
		67.1歳	〃		
	死因 悪性新生物	302.9人	〃	前回：H25年度	
	心疾患	186.1人	〃	人口10万人対人数	
	肺炎	101.6人	〃	※悪性新生物、心疾患、肺炎が全国比で高い	
	脳血管疾患	86.7人	〃		
	被保険者数	172,518人	193,110人	前回：H25年度	
	内訳 65-74歳	4,412人 2.56%	3,796人 1.96%	今回：H28年度	
	75-79歳	68,151人 39.50%	76,688人 39.71%		
	80-84歳	50,535人 29.29%	55,920人 28.96%		
	85-89歳	31,621人 18.33%	35,305人 18.28%		
	90-99歳	17,132人 9.93%	20,656人 10.70%		
100歳以上	667人 0.39%	745人 0.39%			
健診データ	健康診査受診率	20.42%	23.82%	前回：H25年度	
	口腔健診受診率	未実施	12.44%	今回：H28年度	
医療費データ	一人当たり医療費	921,616円	924,089円	前回：H25年度	
	受診率（100人当たり）	1917.40件	1950.05件	今回：H27年度	
	一日当たりの医療費	15,430円	16,117円	後期高齢者医療事業	
	一件当たりの日数	2.55日	2.44日	年報	
	一人当たり診療費	753,025円	767,151円	診療費：医科入院・外来と歯科	
	医療費 上位1位	高血圧症 5.7%	慢性腎不全 5.9%	KDB 医療費分析（2）	
	2位	慢性腎不全 5.7%	骨折 4.5%	細小分類分析から	
	3位	骨折 4.3%	高血圧症 4.5%	全体の医療費を100%	
	4位	関節疾患 4.3%	関節疾患 4.2%		
5位	脳梗塞 3.8%	糖尿病 3.9%			
介護データ	75歳以上認定数	56,502人	63,413人	前回：H25年度	
	内訳 要支援1	7,606人 13.5%	8,281人 13.3%	今回：H28年度	
	要支援2	9,498人 16.9%	10,854人 17.2%	KDB 要介護（支援）	
	要介護1	9,571人 16.7%	10,422人 16.5%	認定状況	
	要介護2	10,351人 18.1%	11,876人 18.7%		
	要介護3	7,825人 13.8%	9,021人 14.0%		
	要介護4	6,724人 12.0%	7,640人 11.9%		
	要介護5	4,927人 9.0%	5,319人 8.4%		
	要介護5原因疾患上位1位	脳血管疾患 30.9%	脳血管疾患 30.8%	前回：H25年度	
	(全国) 2位	認知症 17.3%	認知症 20.4%	今回：H28年度	
3位	高齢による衰弱 8.7%	骨折・転倒 10.2%	国民生活基礎調査		
その他	人工透析者数	H26 1,507人	H27 1,613人	H28 1,629人	KDB 市町村別データ
	後期移行後透析開始	99人	129人	95人	H26-28 証交付から
	ブランク付着一脳卒中	ブランク付着多量の方は脳卒中の治療中が多い			H28年度分
	口腔乾燥一肺疾患	口腔乾燥重度・中度の方は肺疾患の治療中が多い			口腔健診結果分析
	口腔乾燥一骨粗鬆症	口腔乾燥重度の方は骨粗鬆症の治療中が多い			(速報)

(注) 要介護5の原因疾患（全国）以外は奈良県データ

<b>目的</b>	健康寿命の延伸
	できる限り長く自立した日常生活を送ることができるよう、被保険者の主体的な健康保持・増進を図る



課 題
<p>生活習慣病の発症・重症化予防及び心身機能の低下防止</p> <p>参考</p> <p>●第1期計画(H27-H29)</p> <p>〈データ分析〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・循環器系疾患の医療費が多い</li> <li>・筋骨格系疾患や脳梗塞の予防可能な疾患の割合が高く、高血圧のための服薬中の割合が高い</li> <li>・後期高齢者の介護認定率が高い</li> </ul> <p>〈その他〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・疾病統計等の情報提供不足。</li> <li>・市町村における予防教室等への参加状況等は高血圧のため服薬中</li> </ul> <p>案</p> <p>●第2期計画(H30-H35)</p> <p>〈データ分析〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療費データ 循環器系の疾患、新生物、損傷・中毒及びその他の外因の影響、筋骨格及び結合組織の疾患、神経系の疾患の順に多い</li> <li>・健診データ・口腔健診データの分析が必要</li> <li>・健診受診率、口腔健診受診率共前年比1%未満の伸び</li> <li>・介護データ 介護認定区分別人数と全被保険者に占める割合の追跡を行う</li> </ul> <p>〈その他〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健事業実施体制の整備、市町村、医師会、歯科医師会、薬剤師会等関連機関とのさらなる連携強化が必要である。</li> <li>・PDCAサイクルの体制整備</li> </ul>



目 標
<p>参考</p> <p>●第1期計画(H27-H29)</p> <p>〈短期的目標〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康や、筋力維持に配慮した食事や運動等に取り組む人の把握</li> <li>・地域の集いの場への紹介など、介護予防と連携した市町村数の増加</li> </ul> <p>〈中長期的目標〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入院する高齢者が減る(入院率)</li> <li>・日常生活を自立して過ごせる高齢者の増加(要介護度、国民生活基礎調査等)</li> <li>・高血圧性疾患の罹患者の減少(受診率)</li> </ul> <p>案</p> <p>●第2期計画(H30-H35)</p> <p>〈短期的目標〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「誤嚥にナラん体操」等運動に関する情報や、健康管理に関する情報提供を行う</li> <li>・健診・口腔健診の受診勧奨を行う</li> <li>・保健事業実績について評価を行う</li> <li>・「介護保険事業状況報告(厚労省)」等資料データの収集確認を行う</li> </ul> <p>〈中長期的目標〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康寿命の延伸</li> <li>・日常生活を自立して過ごせる高齢者の増加</li> </ul>